



学校だより

平成 27 (2015) 年 3 月 21 日

カンタベリー日本語補習校

校長 古川 明

《祝 第 17 回卒業証書授与式・・・ご卒業おめでとうございます!》

本日、カンタベリー日本語補習校第 17 回卒業証書授与式が行われました。卒業生は、小学部 18 名、中学部 4 名の合計 22 名でした。

卒業生一人ひとりの言葉は、いつも感動します。卒業生は、現地校へ通いながら毎週土曜日に補習校へ通い続けたことの大変さや喜び、そして励まし続けた親や友人への感謝を、自らの言葉で発表します。また、自ら夢をえがき、その夢を実現させるために日々努力することの大切さを、在校生や保護者皆さんの前で述べる生徒もいます。このようなことは、机に向かっているだけでは学ぶことはできません。心豊かでたくましく生きる先輩、級友から、実感をもって子どもたちは学んでいます。

卒業生は自らの内面を問い直し、緊張しながらも自らの言葉で、堂々と発表することができました。卒業生の前途に幸多かれと願っています。

《カンタベリー日本語補習校の実践研究・・・

パナソニック教育財団「平成 27 年度 (第 41 回)
実践研究助成の対象校に決定!》

今年度、本校は授業実践研究 (海外子女教育振興財団 2014 年度教育活動等援助事業対象) を行ってきました。その成果を、研究授業としてオークランド日本語補習校、ウェリントン補習授業校の先生方に公開してきました。さらに、保護者・日本人会皆様にも公開授業を参観していただきました。また、授業実践研究の成果を研究紀要にまとめ、文部科学省、海外子女教育振興財団、神戸大学附属小学校、東京学芸大学附属教育センター等へ送付して、教育専門の学識経験者からご教示をいただいているところです。

来年度、本校の授業実践研究は、研究課題「伝え合う力を育てる授業づくり～補習校で ICT を活用した学び合い学習～」について、取り組むことになっております。過日、「パナソニック教育財団 第 41 回実践研究助成『一般』部門」に申請をしたところ、本校の授業実践研究が助成対象になりました。本校の授業実践研究が評価され、大変光栄なことだと思います。パナソニック教育財団より資金援助を受けながら、デジタル教科書、書画カメラ、タブレット端末等を利用した、授業実践研究を続けていきます。特に本校の教育課題に留意しながら、子



元気な仲間!

カンタベリー日本語補習校小・中学部の子どもたちと先生方・ヘルプの皆さんです。(2015 年 2 月 21 日撮影)

お知らせ① 来年度、第 1 学期開始日 5 月 2 日(土) へ変更になります

本校はパナソニック教育財団より、平成 27 年度第 41 回実践研究助成対象校への決定通知をいただきました。今後、本校の実践研究を進めるための研究会が、4 月 24 日 (金) 13:30~18:00 まで東京有明にある「パナソニックセンター東京」で行われます。そこへ研究推進者である校長が出席して、研修を受けることになりました。

そのため、平成 27 年度 (2015) 第 1 学期の開始日を、5 月 2 日 (土) へ変更させていただきます。急な変更を行うことになり、保護者皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。なお、第 3 学期開始日を 10 月 10 日 (土) へ 1 週繰り上げ、39 回の授業日を確保させていただきますので、ご了承ください。

- 1 学期： 5 月 2 日～ 7 月 4 日
- 2 学期： 7 月 25 日～ 9 月 26 日
- 3 学期： 10 月 10 日～ 12 月 19 日
- 4 学期： 1 月 30 日～ 3 月 19 日

※年間行事予定の詳細は、クラス発表と合わせてメールでご連絡いたします。

どもたち一人ひとりに確かな学力が身に付くよう、ICTを活用した授業改善に取り組んでいきます。

今年度の教育活動へのご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、今後ともよろしく願いいたします。

《海外子女文芸作品コンクール・・・作文部門の応募について》

本補習校は、海外子女教育振興財団主催の文芸作品コンクールに、毎年多数の作品を応募しております。今年度は作文部門では読売新聞社賞1名、優秀賞2名、佳作3名、俳句部門では優秀賞1名が賞状をいただきました。お陰様で保護者皆様のご支援、ご協力により、日頃の指導の成果が現れてきたものと感謝しております。

昨年度より、秋休みの時間を活用して作文部門への取り組みを始めました。新学年になったら、子どもたちに作文を提出してもらい、新担任による添削指導を継続して行います。作文は、秋休みの時間を活用して、子どもたちが感じ、考え、感動したことを日本語で表現する良い機会です。作文の文章量は、小学生で400字詰原稿用紙5枚以内、中学生で400字詰原稿用紙8枚以内となっています。

作文嫌いにさせないため、子どもの書いた文章の良い点をほめ、認めてあげることが大切です。子どもは大人に認めてもらうと、喜びを感じ、書く意欲が出てきます。そして、新鮮な驚きや感動をした時、あるいは読書を通して感じ、考えたことについて、子どもを励ましながらか文章として残しておくこともよいかと思えます。さらに、普段の豊かな読書体験は、作文の文章表現を磨き、考えも深め、豊かなアイデアを生み出していく基になります。書くことを通して、自らの考えを整理し直し、自らを見つめ直す子どもに育てるため、今後とも保護者皆様のご理解とご支援をお願いします。

なお、詩、短歌、俳句については、6月下旬を校内締め切りとします。新年度1学期にあらためてご案内します。

《日課表が変更になります》

2014年11月22日の臨時保護者会でご説明した通り、授業内容充実のため、来年度から算数・数学の授業時間が60分間となります。これに伴い、日課表を右のとおり変更いたしました。

下校時間が17時10分となりますので、ご注意ください。



2014年度海外子女文芸作品コンクールの受賞者

(2015年2月28日撮影)

お知らせ② 漢字検定申し込み 受付中

- 1 目的：国語科等で学習した漢字を、文全体の意味に則して適切かつ正確に書くため。
児童・生徒の漢字の知識、理解、技能に合わせて受験し、漢字学習への意欲づけと定着を図るため。
- 2 日時：2015年6月13日(土) 午前11時～
(2～7級：60分間、8～10級：40分間)
(午前10時40分までに集合)
- 3 場所：アイラムスクール教室
- 4 申し込み締切：2015年5月9日(土)
※申込書は事務所で渡しいたします。
※検定料を添えて申込書を事務所に提出してください。

12:55	予鈴
13:00～13:15 (15分)	全校集会・昼の会
13:15～14:00 (45分)	1校時(国語)
14:00～14:05 (5分)	休憩
14:05～14:50 (45分)	2校時(国語)
14:50～15:10 (20分)	業間休み
15:10～15:55 (45分)	3校時(小1～小4:国語、 小5～中3:社会)
15:55～16:00 (5分)	休憩
16:00～17:00 (60分)	4校時(算数・数学)
17:00～17:10 (10分)	帰りの会
17:10	下校